

カレード通信

2025年 4月号 Vol.90

April

日	月	火	水	木	金	土
		1 赤	2	3	4	5 子
6	7	8	9	10	11	12 子 日本のアートディレクション展 2024(～5/6)
13 英	14	15 赤	16	17	18 料理教室	19 子
20 子	21	22	23	24	25	26 子
27 かがく実験教室	28	29 新小学1年生 よみきかせ& ブックトーク	30			

＊おはなし会情報＊

会場：おはなし会コーナー(パオ)
時間：10:30～11:00
参加無料・申込不要

赤 あかちゃんおはなし会

- ＊第1火曜日
- ＊第2火曜日(隔月開催)
- ＊第3火曜日

子 こどもおはなし会

- ＊毎週土曜日
- ＊第3日曜日
- ＊第4日曜日(隔月開催)

英 えいごのおはなし会

- ＊第2日曜日

図書館展示情報

児童展示 入園・入学おめでとう!!

ワクワク・ドキドキの春がやってきました。入園、入学、そして進級のみなさん、おめでとうございます。あたらしい生活が始まるこの季節におすすめの本を集めました。ぜひ楽しんでください。



このほか館内の様々な場所でも展示をしています。ぜひこの機会にお立ち寄りいただき、色んな本と出会ってください。

一般展示 Let's Play A Game!

4月は新生活が始まるタイミング。というわけで、新しい環境で新しい仲間たちとゲームを遊んでみましょう! 共通の体験は絆を一気に深めることでしょう。ゲームがテーマの小説や懐かしいゲームを紹介する本、教育や哲学に関する書籍などをご用意しました。人は何故遊ぶのか。その答えがこの展示の中に隠されている...かもしれません。

YA展示 教科書を楽しむ

国語の教科書は好きですか? 教科書には心惹かれる物語がいっぱい。これまで習った懐かしいお話、これから習う未知のお話...。教科書に載っていなかった気になる場面まで存分にお楽しみください!

最新情報はコチラから!

1X(旧Twitter) 1Facebook

野々市市立図書館 野々市市民学習センター
学びの杜のいちカレード

【開館時間】 9:00～22:00
【休館日】 毎週水曜日
年末年始(12/29～1/3)
特別整理期間

〒921-8845
石川県野々市市太平寺4丁目156番地
TEL: 076-248-8099
FAX: 076-248-8175
HP | <https://www.kaleido-nono1.jp>

HPのQRコードはこちら!

4月 カレードイベント情報!

日本のアートディレクション展 2024

日時 / 4月12日(土)～5月6日(火祝)
9:00～19:00 ※水曜休館
会場 / 市民展示室・オープンギャラリー
入場無料

2023年6月から2024年5月までに日本国内にて発表、使用、掲載された約6,000点の応募作の中から、ADC全会員80名による厳正な審査により、受賞作品と年鑑収録作品を選出しました。その選りすぐられた作品の数々を展示します。本展で、日本のアートディレクションの最前線をお楽しみください。

新小学1年生向け よみきかせ&ブックトーク

日時 / 4月29日(火祝)
10:30～11:00
会場 / 児童コーナー
市民活動支援スペース
定員 / 10名(当日先着順)
※申込不要、参加無料

新小学1年生向けに、よみきかせとおすすめ本の紹介を行います。ぜひご参加ください!



3月 イベント報告

カレードシネマ『エクス・マキナ』上映しました。

3/9(日)、カレードシネマで『エクス・マキナ』を上映しました。28名の方にご来場いただき、誠にありがとうございました! 次回の上映会は5/11(日)13:30～を予定しております。ぜひまたお越しください!



「のいち電子図書館」で

雑誌も読める!

のいち電子図書館のご利用について

2025年4月から、200種類以上の雑誌がのいち電子図書館で読めるようになりました。ぜひご利用ください!

野々市市在住・在勤・在学の方で、野々市市立図書館の利用者カードをお持ちの方は、カレードにご来館またはお電話にてご登録できます。※在勤・在学の場合は、証明できるものが必要です。



今月のおすすめ本

『すべての愛しきLifeへ』

著者名: くすのき しげのり 出版社: 瑞雲舎 分類ラベル: Y/F/7A

この本は、2015年に発売された、くすのきしげのりさんの絵本「Life ライフ」に登場する人物にまつわる5つのエピソードが綴られた短編集です。

「Life」とは、小さな町の外れにあるお店です。店といっても、誰かが働いているわけでも、何かを売っているわけでもありません。お客はLifeをのぞいて、必要なものや気に入ったものがあれば持って帰ります。代わりに、自分が使わなくなったものや、誰かに使ってもらいたいものにメッセージを添えて置いていくのです。『そう、見えるもの、見えないもの。』

「Life」というお店がどのように生まれ、「Life」にやってくる人々がどのようにして「Life」と巡り合うのか。読み進めるごとに、登場するすべての人やモノ、出来事が繋がっていき、仕掛けの繊細さにハッと、感動すら覚えます。本編はもちろん、「はじめに」から「おわりに」まですべてに、作者であるくすのきさんの愛情を感じる1冊となっています。すべてを読み終えると、『そう、見えるもの、見えないもの。』という1文の意味にようやく触れられたような気がします。

ぜひ絵本「Life ライフ」と、こちらの短編集のepisode 2のお話が絵本になった「Love Letter ～私への手紙～」もあわせて読んでみてください。優しい絵と色合いにさらに心が癒され、感動することでしょう。(スタッフA)

こちらの本は、カレードとカミーノに1冊ずつ所蔵しています。